

My Proud Sagamihara

Sagamihara City Promotion Book

相模原市 × 中谷潤人




BIG BANG

拳に宿る地元の誇り 中谷潤人にとって「さがみはら」とは

宇宙の始まりとされる大爆発“ビッグバン”の異名を持ち、世界三階級制覇を成し遂げたプロボクサーの中谷潤人選手が、宇宙科学研究の拠点、JAXA相模原キャンパスと市立博物館プラネタリウムを訪れ、その拳と心を育てた地・相模原への思いを語った。



中谷 潤人(なかにに じゅんと)

プロボクサー
1998年1月2日 三重県東員町生まれ
M.Tボクシングジム(緑区西橋本)所属
さがみはらホームタウンアスリート
・元WBO世界フライ級王者
・元WBOスーパーフライ級王者
・元WBC・IBF世界バンタム級王者
世界三階級制覇を経て2025年9月に
王座返上しスーパーバンタム級へ転向
戦績32戦32勝(24KO)
通称BIG BANG

“宇宙を身近に感じられるまち”
相模原から、
拳でビッグバンを起こす。



中谷選手と相模原との出会いについて教えてください。

中学卒業後、世界で通用するプロボクサーを目指し15歳で単身アメリカへ渡り、名トレーナー、ルディ・エルナンデス氏の元で3年間修行しました。この時に知り合ったコーチの紹介で、帰国後の拠点を相模原市の橋本駅近くにあるM.Tボクシングジムに定めたことが、相模原との出会いになります。17歳でのプロデビュー、22歳でのWBO世界フライ級王座獲得、26歳での世界三階級制覇まで、ボクサーとしての節目は全て相模原に来てから体験しました。

相模原の印象や好きなところは？

初めて降り立った相模原は、都会だと思いましたね(笑)。実際に住むと、試合のある都心へのアクセスがいい一方で、自然がすぐ身近にあり、仲間と共に走り込む時、相模原の自然の豊かさを肺の奥から感じますね。たくさん呼吸しながら走ることで体も作られるため、空気のキレイさは重要。緑の多い相模原は練習環境として100点だと思います。

また、人の温かさを感じるができるまちだと思います。この10年間でここまで来られたのは、地元の人々の支えがあってこそです。試合ではリングアナが「サガミハラ、カナガワ、ジャパン」とコールすると、市民の方々の歓声が聞こえるんですよ。今ではすっかり第二の故郷と言える場所ですね。



「世界初の火星衛星探査計画（MMX）の映像では、探査機が周回してから火星の衛星に着陸する様子に、試合運びに通じるものを感じました。」

「人と同じことをするのはなく、違うことをしろ」という父の言葉は、人生の指針になっています。高校に進学せずに米国に渡ったのも挑戦であり、2024年に世界バンナム級タイトルマッチで1Rから攻めたのもそう。その先に見える

最後に子どもたちや若者へのメッセージをお願いします。

てきたのが世界四団体統一王者・井上尚弥選手との対戦です。WBC&IBF世界バンナム級の2本のベルトを返上して、スーパーバンナム級に階級を上げ、さらなる高みを目指します。今日、JAXA相模原キャンパスを見て感じたのは、「宇宙のロマンとは、簡単には行けないけれど実在する」ということ。同様にどんなに彼方に見える夢にも、努力に努力を重ねて一歩ずつ進むことで、いつかは必ず到達できるはず。だからボクシングも宇宙開発も、一歩ずつの積み重ねで前人未踏の大きな成果につながるという点で共通していると思うんです。

また、努力を続けることを恐れないでほしいと思います。夢は一歩ずつ積み重ねていけば、必ず形になっていきます。ぜひ、自分の可能性を信じて、未来へ向かってチャレンジしてください。僕も同じまちから夢を追いかけている仲間として、みなさんを応援しています。



宇宙のロマンとは、
簡単には行けないけれど実在すること。
同様にどんなに彼方に見える夢にも到達できるはず。

by 中谷 潤人

相模原は中谷選手のニックネームとも呼称していますね。

2024年に、爆発的な試合をしたいという思いを込めて自ら命名したのが、宇宙の始まりとされる「BIG BANG」というニックネームです。奇しくも相模原市には宇宙に関する施設が数多くあり、運命的なものを感じますね。

今回初めて市立博物館のプラネタリウムを鑑賞したのですが、宇宙の映像がリアルすぎてびっくりしました。今回見た映画では、MMX探査機が火星の衛星フォボスに着陸して、地球外物質サンプルを持ち帰るのですが、すぐに着陸するのではなく、緻密な計画のもと周回してから降りる点に試合運びに通じるものを感じましたね。

そんな宇宙の映像を前に改めて思ったのは、自分にとってのビッグバンの原動力は、「思い」であること。何としても勝つという思い、応援してくれる人々の思いを凝縮させ、試合当日思いきり爆発させたい。ノックアウトのシーンこそ記憶に残り、勇気や希望を届けられると思うので。

宇宙開発は「前人未到」の挑戦。中谷選手の人生と重なるところもあるのでは？

「人と同じことをするのはなく、違うことをしろ」という父の言葉は、人生の指針になっています。高校に進学せずに米国に渡ったのも挑戦であり、2024年に世界バンナム級タイトルマッチで1Rから攻めたのもそう。その先に見える



世界初！10億個の星空×8K映像を体感
「相模原市立博物館プラネタリウム」

直径23メートルの大ドームで、10億個の星と8K全天周デジタル映像を同時体験できる世界初のハイブリッドプラネタリウム。2025年7月の全面改装以来、多くの来場者でにぎわっています。最新技術が生み出すこれまでにない宇宙体験が楽しめる、相模原ならではのプラネタリウムです。



「ここにしかない、とっておきの宇宙体験」



2026年度の打ち上げを目指して進行している、世界初の火星衛星サンプルリターンミッション「MMX(Martian Moons eXploration)」。太陽系の惑星形成のヒントを探る、最新プロジェクトの一端に触られます。



「はやぶさ」の開発で知られる
「JAXA相模原キャンパス」

小惑星リュウグウへの着陸&サンプルリターンに成功したあの小惑星探査機「はやぶさ2」をはじめ、ロケットや人工衛星搭載機器の基礎開発、宇宙全般の研究を行う一大拠点。「はやぶさ2」の原寸大模型やロケットの実機を間近で見られることもできます。

見学もできる
JAXA相模原キャンパス

相模原市中央区にある宇宙科学研究の最前線、それがJAXA相模原キャンパスです。

太陽や月、惑星、ブラックホール、さらには銀河の成り立ちまで、宇宙の根源的な謎に挑み続ける研究拠点でありながら、実は一般見学もできる開かれた場所でもあります。

中でも心をつかまれるのが「宇宙科学探査交流棟」。入口で出迎えるM/Vロケットは、その存在感だけで胸が高鳴ります。館内へ足を踏み入れると、日本の宇宙開発の原点であるベンシルロケットや人工衛星「おおすみ」、そして小惑星リュウグウから帰還した「はやぶさ2」の再突入カプセルが静かに佇む。宇宙を実際に旅し、地球へ戻ってきた「本物」を前にすると、挑戦の重みがじんわりと伝わってきます。

さらに、宇宙探査実験棟の見学ツアーや、解説員による展示解説ツアー、迫力ある壁面シアターなど、知る楽しさを深める仕掛けも充実。

ぜひ一度、「見学」してみてください。

宇宙科学
探査交流棟
見学案内



散歩ついでに、ちょっと宇宙まで。
市立博物館プラネタリウム×JAXA相模原キャンパス



Sagamihara, a city where you can feel closer to space, boasts the JAXA Sagami Campus and the city museum's planetarium, where you can enjoy the world's first astronomical images. Why not have a unique and unforgettable space experience here?

Feel the universe close to you

日常を忘れて、銀河の世界を旅しよう。

たまには日々の喧騒や雑事から離れて、宇宙に想いを馳せてみませんか？

そんな何億光年の見果てぬ世界へと誘ってくれるのが相模原。

JR淵野辺駅を降りてしばし歩くと、公募により命名された

「銀河天の川通り」をはさんで、JAXA相模原キャンパスや、

世界初の天体映像が楽しめる市立博物館プラネタリウムが待っています。

“宇宙を身近に感じられるまち さがみはら”をどうぞ実感してください。





相模原北公園
初夏は1万株もの
あじさいが咲き誇り、
秋は銀杏並木が美しい、
季節の彩りを感じられる
ビュースポットです。



相模原麻溝公園
「グリーンタワー」からは
市内が一望。
「芝生広場」や
「ふれあい動物広場」があり
親子で一日中楽しめます。



相模大野中央公園
市との連携による
子育て支援スポットとしての
カフェもオープンした
市民の憩いの場



What to do
in the park



**公園はワタシの
ホームグラウンド**

遊具で遊びたい！お花を見たい！
スポーツしたい！ピクニックしたい！
相模原にはバラエティに富んだ公園が600以上。
「思いきり遊べる環境で子どもをのびのび育てたい」
そんな家族にぴったりです。

Sagamihara City, a city where urban life and nature are perfectly blended, boasts over 600 diverse parks where families can easily enjoy outings.

Spending time with family



子育て世代に心地いい、
都市と自然のベストミックス♪



「週末家族で何しよう？」
広い芝生でボール遊び？
動物とのふれあい？季節のお花を愛でに？
はたまた緑に囲まれたカフェでまったり？
相模原なら家族で気軽にお出かけできる、
遊びがいのある公園がいっぱい。
自然にみんなの笑顔が生まれます。

休日の遊び場も選ぼう！



新宿や横浜からほど近い都市なのに、少し行くと山の稜線が見え、空が高いまち、それが相模原です。首都圏屈指の5つの湖ではボート遊びができたり、かながわの景勝50選の「陣馬山」では軽登山を楽しめ、キャンプ場や自然を活かしたレジャー施設なども豊富。そこかしこにある公園でも思いきり子供を遊ばせられるのが魅力です。
これほど環境に恵まれていながらターミナル駅を中心にショッピング施設や公共施設をはじめとする都市機能も充実しており、都市の利便性と自然の豊かさが両立していることこそ、このまちの最大の特徴です。
市内各所では親子が気軽に交流できる「子育て広場」を開設しており、育児の悩みに寄り添う「子育て支援センター」や、地域で子育ての相互援助を行う「ファミリー・サポート・センター」などの子育て支援も充実。
市立図書館では児童向けイベントも行われ、子育て世代同士の絆も生まれます。
「都市と自然がベストミックスしたまち、さがみはら」には子育て世代にうれしいポイントがいっぱい
です。





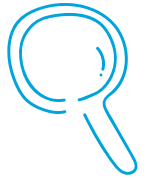
藤野芸術の家
工房では木工・陶芸・ガラス細工などの製作が体験でき、大人も子どもも世界で一つだけの作品作りを楽しめます。



相模川ふれあい科学館 (アクアリウムさがみはら)
相模川に生息する生き物が勢揃い。全長40mの水槽「流れのアクアリウム」や、エサやり体験が人気を呼んでいます。



子どもも大人も楽しみながら学べるスポットも



相模原には「遊ぶ・知る・感じる・つながる」さまざまな施設があるのもポイント。たとえば「相模川ふれあい科学館」では相模川に棲む生き物をテーマに学んだり、「藤野芸術の家」では木工、陶芸、ガラス工芸などの芸術体験をしたり、「旧石器ハテナ館」では縄文時代や古墳時代の石器や遺跡を学べます。



旧石器ハテナ館
旧石器時代を中心に縄文土器や古墳の副葬品などを展示。縄文時代の竪穴式住居など、歴史や文化財について学べます。



見て・触れて・学ぶ

相模川の生き物の観察やエサやりなどのような生活をしているかなど親子で楽しく学んだあとは実際に相模川に行ってきたかめよう



What is the name of that fish?

One of the highlights of Sagamihara is the variety of facilities where you can "play, learn, feel, and connect." At the Sagami River Fureai Science Museum, you can learn about the creatures that live in the Sagami River, and at the Fujino Art House, you can experience arts such as woodworking, pottery, and glassblowing. At the Paleolithic Mystery Museum, you can learn about stone tools and ruins from the Jomon and Kofun periods.

令和7年4月1日施行

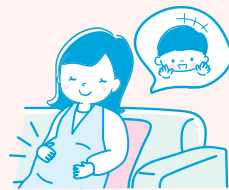
「相模原市子育て応援条例」を制定しました！

相模原市では子育て世代が社会全体に温かく見守られ、喜びを実感しながら安心して子育てをすることができる社会の実現を目指しています。

さがみはらの 子育て施策

● 社会全体で子育てを応援

- ◇市内の子育て応援店でミルクのお湯の提供やお得な割引などの特典が受けられる「子育て応援パスポート」
- ◇出生届出時にさがみはら津久井産材で作った乳児用玩具をプレゼント など

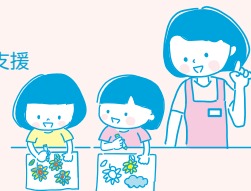


● 子どもの居場所づくり

- ◇未就学児や市内在住・在学の小中学生は市内のスポーツ施設やプラネタリウムなどの利用料が無料
- ◇子どもの遊び場や子育て広場など、親子が集える居場所の充実 など

● 子育て世帯の負担軽減

- ◇高校生世代までの「こどもの医療費助成」
- ◇低所得者世帯や多子世帯を対象とした学習塾代等の支援
- ◇未就学児を休日に理由を問わずに預かるさがみはら休日一時保育事業
- ◇市立児童クラブの受け入れ拡充 など



詳しくはこちら



The only station on the Chuo Shinkansen (maglev train) line in Kanagawa Prefecture is currently under construction in the Hashimoto area of Midori Ward. Just a short walk from the station lies a treasure trove of nature. You can enjoy prime views of the Tanzawa Mountains, as well as the magnificent scenery of Lake Sagami and Lake Tsukui. It's a spot where technology and nature coexist.



写真協力：JR 東海

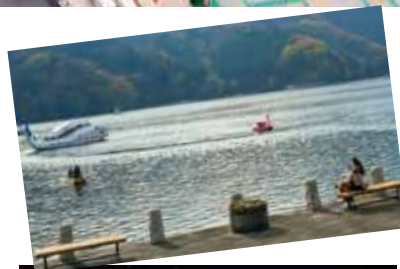
リニア中央新幹線の駅ができる、 神奈川県で唯一のまち

リニア中央新幹線の神奈川県唯一の駅が、
現在橋本エリアに建設中です。
開通すれば品川まで10分程度。
中京圏からの日々の通勤も夢ではなくなります。
駅周辺では商業施設や広場など文化や交流の場としての
まちづくりが進行中で、さらに住みやすいまちへの
期待が高まっています。



最先端と大自然が まさに隣合わせに

駅から少し足を延ばせば、そこは自然の宝庫。
丹沢の山々も、相模湖や津久井湖の絶景も特等席で楽しめます。
相模原は、まさに先進と自然が共存するスポットです。



360度の大パノラマ「陣馬山」
その昔、北条氏を攻めた武田氏が陣を張ったことに由来する陣馬山。親子登山にぴったり。



アウトドアのテーマパーク「さがみ湖 MORI MORI」
関東最大級 600万球の灯りのアート「さがみ湖イルミリオン」で有名な複合型アドベンチャーリゾート。



緑に包まれ、
せせらぎに癒される
キャンプ場のメッカ相模原

森を抜けると、耳に届くのは川のせせらぎ。相模原市は、そんな自然の音に包まれながら過ごせるキャンプ場が県内最多の20カ所もある、まさにキャンプ場のメッカです。澄んだ水が流れる川辺では、子どもたちが水遊びを楽しみ、大人は椅子に腰かけて焚き火の炎を眺める——日常の喧騒を離れ、心がゆるむ時間が流れていきます。夜になれば、満天の星が頭上に広がり、川の音が子守歌のように響く。利便性と大自然の豊かさ、その両方を併せ持つ相模原だからこそ体験できる「キャンプ」は、家族の心に素敵な記憶を刻んでくれます。



青野原 野呂ロッジキャンプ場
道志川で随一とも言える絶景のもと、日帰りキャンプ・宿泊・バーベキュー・魚釣り・大滝散策など、子どもから大人まで楽しめるキャンプ場です。

思い立ったら家族でキャンプ

Enjoying holiday camping with kids



Sagamihara City boasts the highest number of campsites in Kanagawa Prefecture, with 20 locations. It offers both convenience and abundant nature, allowing you to spend a wonderful weekend surrounded by greenery and soothed by the sound of flowing water.



角田 裕毅(レーシングドライバー)
1000分の1秒を争う世界で挑戦し続ける若きスーパースター!



中谷 潤人(ボクシング)
“ビッグバン”の愛称どおり圧倒的な攻撃で世界の評価を高めるプロボクサー!



坂井 丞(飛び込み)
日本の飛込界を引っ張り続ける3m飛板飛込のベテラン選手!



芝野 虎丸 十段(囲碁)
19歳で史上初の「10代名人」を獲得した囲碁界屈指の若手トップ棋士

ホームタウンアスリート

個人で活躍するアスリート



吉沢 恋(スケートボード)
スケートボードで世界を魅了するパリ2024オリンピック金メダリスト!



小方 颯(競泳)
1ミリの努力を積み重ねる日本競泳界のホープ!

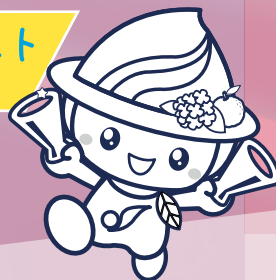


小堀 優加(競泳)
後半の追い上げが持ち味の中長距離自由形の日本のエース!

Hometown Artist

ホームタウンアーティスト

国内外で活躍する若手文化人



ホームタウンで輝く仲間を全力応援!

相模原市では、各種競技などで活躍する地元のチームや個人を、市の誇りとして市民一丸となって全力で応援しています。
「ホームタウンチーム」としては市内に拠点のあるサッカー・女子サッカー・ラグビー・アメリカンフットボール・バドミントンの全国で活躍する5つのチームがあり「ホームタウンアスリート」として6人の選手を認定しています。
令和7年度には新たに「ホームタウンアーティスト」制度を設け、第一号として囲碁の芝野 虎丸十段が認定されました。



原 晋 相模原スポーツ宣伝大臣
(青山学院大学陸上競技部・男子長距離ブロック監督)

ホームタウンチーム

チームで活躍する仲間



SC 相模原
J3リーグに加盟するプロサッカーチーム。
2025年の天皇杯ではクラブ初、J3リーグ初のベスト8進出を決め、さらに上のステージを狙う。



三菱重工相模原ダイナボアーズ
ジャパンラグビーリーグワンに所属するラグビーチーム。
2022年より最高峰のディビジョン1で全国の強豪と熱戦を繰り返している。



ほねごり相模原
S/JリーグIIに加盟するバドミントンの社会人チーム。
2025年11月に新たに相模原市のホームタウンチームに認定される。



ノジマ相模原ライズ
アメリカンフットボールXリーグ1部のX1 Superに所属する社会人クラブチーム。
2022年より4年連続でリーグ準々決勝進出!



ノジマステラ 神奈川相模原
日本初の女子サッカーリーグ「WEリーグ」に参戦する県内唯一の女子プロサッカークラブ。
「輝く」シンボル=STELLAを目指す。



Hometown Team



Sagamihara City's festivals include:
 In May, people look up at giant kites to pray for the healthy growth of their children; in July, the Kamimizo Summer Festival, which has been held since the Edo period;
 In August, people entrust their wishes to the Tanabata Festival and fireworks over the lake; and at the end of summer, they can feel the earthly galaxy with the cool evening fireworks reflected on the river surface.

神輿と山車が練り歩く！江戸時代の人々も熱狂した上溝の夏

上溝夏祭り 神輿をぶつけ合う「神輿もみ」や、民俗芸能「山の手囃子」は必見



125 畳の大凧が青空へ。天保年間からの伝統行事

相模の大凧まつり 日本一の大凧が相模川の5月の空を舞う、勇壮な端午の節句



願いを託した短冊が、空にはためく

橋本七夕まつり 七夕通りに並ぶ約250本の竹飾り。歴史ある七夕祭りに願いを

相模原の季節を彩る百花繚乱の祭り

町の賑わいの中のお祭りや自然に抱かれたお祭り、古くから伝わるお祭りなど、相模原市の祭りのパリエーションは首都圏屈指。
 5月、子供の成長を願って大凧を見上げ、7月、江戸から続く上溝夏祭りに熱狂し、
 8月、七夕祭りや湖上花火に願いを託して、
 夏の終わり、川面に映る納涼花火に地上の銀河を感じる。
 「お祭りって楽しいね！」どの会場でもそんな笑顔がいっぱいです。



夜空と川面をあでやかに焦がす。夏の終わりの風物詩

相模原納涼花火大会 相模川の河川敷から約8,000発の花火が上がる、県北最大級の花火大会



湖面に映る、幻想的な花火と音に酔いしれて

さがみ湖湖上祭花火大会



市内で製造された高級キーボード
「東プレ(株) REALFORCE」
「(株)PFU HHKB」



都心からのアクセス良好
「オートキャンプサイトお泊り利用券」



さがみはら ふるさと納税 返礼品の紹介

一部ご紹介



その街の魅力を形にしたものが、
ふるさと納税の返礼品。
相模原市の返礼品には、
市内の養鶏場で育てられた卵から、
相模湖・津久井湖周辺の豊かな自然が生んだ味、
オートキャンプサイトお泊り利用券、
工業都市ならではの高付可価値製品まで揃います。
「あ、これいいかも」。
そんなあなたの想いが相模原の未来へとつながります。



うるおい続くしっとり肌へ
「ダヴ ボディウォッシュ」
シルクのような指通りのツヤ髪へ
「ラックス スーパーリッチシャイン」



自慢のさがみはらのお酒(左から)
クラフトビール「JAZZ BREWING FUJINO AMP UP IPA」
日本酒「久保田酒造 相模灘」「清水酒造 巖乃泉」
ワイン「Le reve de Sagami さがみの夢」
「ケントクワイナリー MEGUMI」



広大なレジャーランドを満喫
「さがみ湖 MORI MORI ペアチケット」

あれもこれも
オススメが
多すぎて
どうしよう。

お

お



相模原で育てた
「新鮮な産みたてたまご」



ゴルフ好き必見!
「神奈川カントリークラブ
平日限定 1Rセルフプレー券」



マニア絶賛!
「小田急8000形(更新車・白ライト)
基本6両編成セット(動力付き)」

※画像は旧製品のため、最新製品と細部が異なります。

Sagamihara City's return gifts include eggs from local poultry farms, flavors born from the rich natural environment around Lake Sagami and Lake Tsukui, camping vouchers, and products unique to this industrial city. Your support will contribute to the future of Sagami.

教育

学校別幼児・児童・生徒数
()内は公立の数、高校は定時制を含む

区分	児童・生徒数	基準日
小学校72校(69)	33,187人	2025年 5月1日
中学校38校(35)	16,858人	
義務教育学校2校(2)	126人	
高校17校(12)	15,078人	
大学2校(-)	18,776人	
短大2校(-)	443人	
特別支援学校3校(3)	532人	2025年 4月1日
中等教育学校1校(1)	935人	
専修学校6校(-)	687人	
幼稚園15園(-)	1,822人	
認定こども園76園(2)	9,507人	
保育所94か所(22)	7,276人	
地域型保育事業39か所(-)	591人	
認可外保育施設57か所(-)	824人	



人口
722,148人

人口区分
緑区 166,274人
中央区 273,313人
南区 282,561人

世帯数 350,011世帯
面積 328.91km²
(2025年4月1日現在)

SAGAMIHARA

神奈川県にある政令指定都市の中で最も新しく、劇的な進化を遂げつつある相模原。JR&私鉄6路線、圏央道・中央自動車道が通るなど都市基盤が充実している一方、相模川や相模湖といった豊かな自然も広がります。リニア中央新幹線開業を見据えた橋本駅周辺の再開発や、相模原駅北口地区における新たなまちづくりも進み、子育て世代を中心に注目を集めているエリアです。

こどもの施設等

(2025年4月1日現在)

- こどもセンター 24館
- 児童クラブ 67か所
- 子どもの広場 73か所
- 児童館(児童室) 24館
- 児童遊園 34か所
- 冒険遊び場 1か所
- 青少年学習センター 1か所



公園

(2025年4月1日現在)

- 631か所
- 面積 361.71ha
- 市民 1人あたり5.03m²



SNS を活用した情報発信



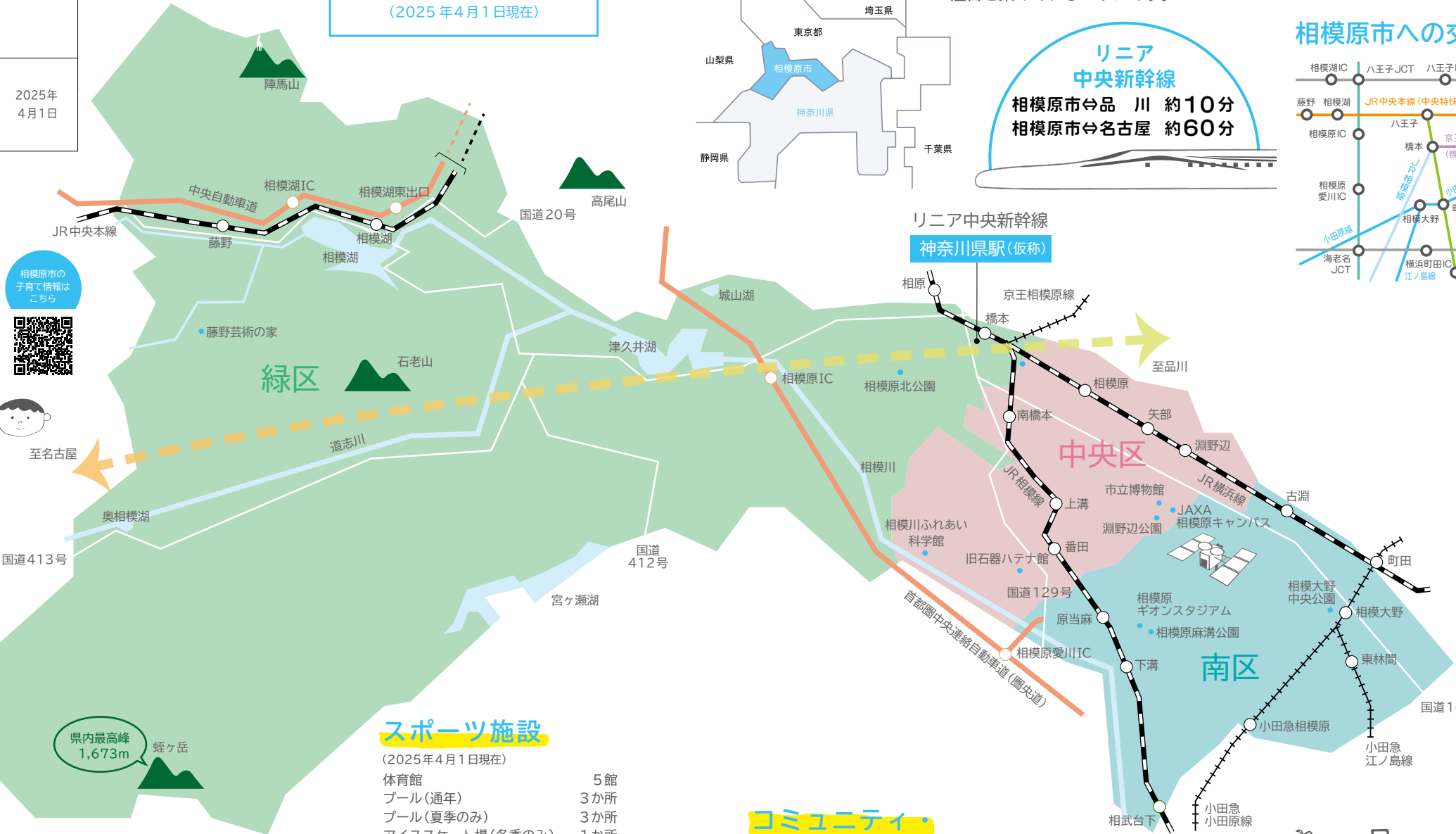
X
相模原市シティプロモーション
@Sagami_hara_PR



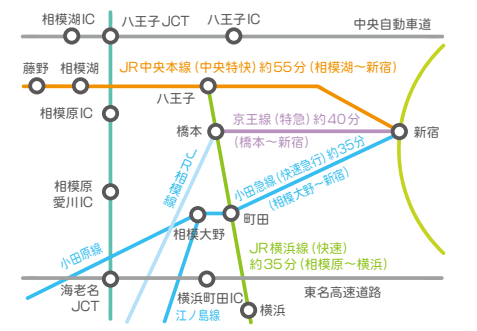
Instagram
【公式】相模原市シティプロモーション
@sagami_hara_pr



さがみん
@sagamin_love



相模原市への交通アクセス



リニア中央新幹線
相模原市⇄品川 約10分
相模原市⇄名古屋 約60分

スポーツ施設

(2025年4月1日現在)

- 体育館 5館
- プール(通年) 3か所
- プール(夏季のみ) 3か所
- アイススケート場(冬季のみ) 1か所
- 野球場 7か所
- テニスコート 11か所
- 競技場、陸上競技場 2か所
- スポーツ広場等 23か所
- ニュースポーツ広場(スケートボード、3on3バスケットボール等) 1か所
- トレーニング室 4か所
- 少年野球・ソフトボール場 1か所
- ゲートボール場 3か所
- マレットゴルフ場 1か所

コミュニティ・文化施設

- 公民館 32館 (2025年4月1日現在)
- 図書館 (2025年3月31日現在) 蔵書数/合計 1,449,059冊
- 市立図書館 362,241冊
- 相武台分館 43,595冊
- 相模大野図書館 295,051冊
- 橋本図書館 318,404冊
- 公民館図書室 429,768冊

経済

- 事業所(2021年) 総事業所数 21,586 従業員数 244,288人 ※民営事業所のみ数値
- 工業(2020年) 事業所数(従業員4人以上の事業所) 871 製造品出荷額等 1兆3,278億1,600万円(2019年中)
- 商業(2021年) 事業所数 卸売 782 販売額5,584億800万円 小売 2,671 販売額6,008億8,800万円
- 農業(2020年) 農家数 2,033戸 耕地面積 593ha





Sagamihara City Promotion Book
相模原市シティプロモーションブック
2026年3月発行

巻頭ページ撮影地：
JAXA 相模原キャンパス
相模原市立博物館プラネタリウム

発行元 相模原市

